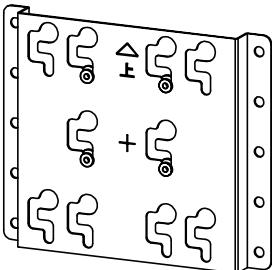


液晶モニター用壁掛け金具
型番：HF-402WM


このたびは、ハイテクフォーラム壁掛け金具をお買い求めいただきましてまことにありがとうございます。本製品の性能を十分に発揮させ、効果的にご利用いただくため、ご使用の前に「組立設置説明書」を必ずお読みになり、安全に正しくお使いください。お読みになったあとは、必要に応じていつでも取り出せるよう大切に保管してください。

取付業者指定商品

取付工事は必ず取付工事専門業者にご依頼ください。

この商品は落下事故などの危険を防ぐため、取付方法などに十分注意をする必要があります。従って、本製品は十分な技術、技能を有する取付工事専門業者が施工をおこなうことを前提として販売している「取付業者指定商品」です。

事故損傷について

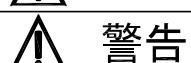
組立不良、取付工事不良、取付強度不足、誤使用、改造、または天災による事故などにつきましては、当社は一切責任を負いません。

○安全上のご注意

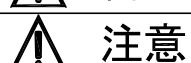
この組立設置説明書には、色々な絵表示をしています。これは、製品を正しく組立・設置いただき人への危害や財産への損害を未然に防止するための表示です。表示と意味は次のようにになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。


危険

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。


警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うことが想定される内容を示しています。


注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負うことが想定される内容および、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例


△記号は注意（危険、警告を含む）を促す内容であることを告げるものです。



○記号は禁止の行為であることを告げるものです。

組立・設置上のご注意
必ずお守りください
危険


- 本製品のボルト、ワッシャ類などは全て確実に取り付けてください。不完全な組立はモニターおよび壁掛け金具の落下、死亡事故の原因となります。
- 各パーツの取付箇所、取付方向を正確におこなうために、組立設置説明書をよくお読みになり、最適な場所に最適な方法で確実に取り付けてください。
- 取り付けは必ず取付工事専門業者にご依頼ください。
- 本製品は、モニターを含めると最大で35kg以上の質量となります。壁に取り付ける場合、組立、設置に不備がありますと落下し、死亡事故の原因となります。
- 死亡事故防止のため、設置場所の構造、材質、強度を十分に確認し、最適な方法で確実におこなってください。設置後は必ず強度確認を行ってください。
- 壁面への取り付けネジは、壁面の材質（木材、鉄骨、コンクリートなど）に合った市販品のネジ、ボルトをご使用ください。
- 設置場所に通っている配線、配管を確実に避けてください。火災、感電の原因となります。
- 電気工事は、専門業者にご依頼ください。設置時に（芯線の露出、断線など）電源コードを傷め、そのまま使用すると、火災、感電の原因となります。
- 本製品にはモニターの取り付けネジを付属していますが、ご使用になるモニターの機種によってはネジサイズ（ネジ径、長さ）が適合しない場合もありますので、その際はモニターに合った適切なサイズのネジを別途ご用意ください。
- 誤ったサイズのネジでモニターを取り付けしないでください。モニターにダメージを与えた場合、モニターが落下するなどして破損やケガの原因となります。

警告

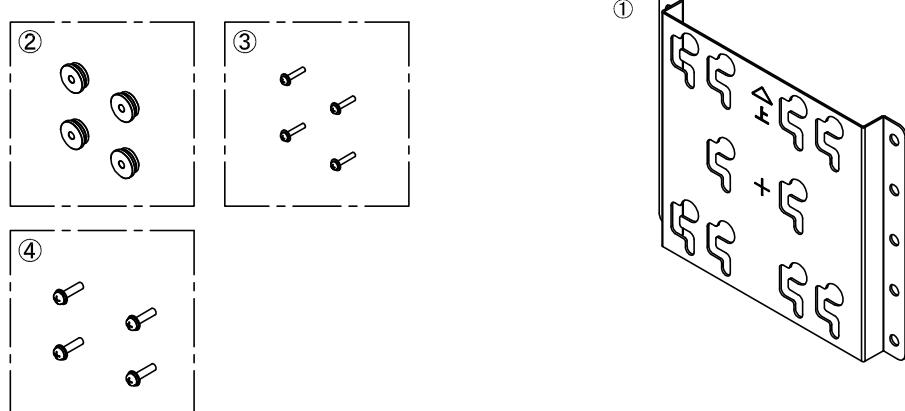

- 本製品は液晶ディスプレイ本体を垂直の壁に取り付けるための壁掛け金具です。垂直壁以外の場所に取り付けて使用しないでください。
- 次のような場所には設置しないでください。モニターが落下して、けがや破損の原因となります。
 - ・屋外や海岸、温泉に近い場所。
 - ・動力用電源配線、空調機器、防磁型ではないスピーカーに近い場所。
 - ・人がぶら下がったり、寄り掛かったりするような場所。
 - ・ぐらついたり、傾いた不安定な場所。
 - ・振動や衝撃のある場所。

	警告	●本製品にはモニター質量以外の荷重をかけないでください。モニターが落下したり、けがや破損の原因となります。
	注意	●本製品の改造、変更は行わないでください。モニターが落下したり、けがや破損の原因となります。

構成部品

【本体部品】

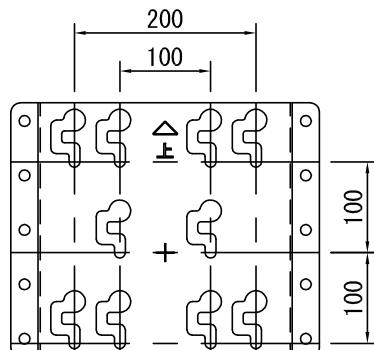
No	名 称	個 数
①	ベース金具	1
②	専用カラー	4
③	P3-M4×22 セムスナベ	4
④	P3-M6×22 セムスナベ	4



■取り付け手順

1. モニター側取り付け穴ピッチの確認

(図1)



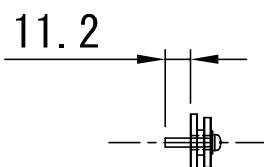
- 本製品はW100×H100mm(4点) W200×H200mmピッチ(4点)、M4またはM6ネジ固定のマウントを装備したモニター用の壁掛け金具です。
- 取り付けの前に、左図(図1)の取り付け穴ピッチを参照し、モニター側の取り付け穴ピッチをよく確認してください。



取り付け穴ピッチが合わない場合、無理に取り付けしないでください。
無理な取り付けはモニターおよび、壁掛け金具が落下し、死亡事故の原因となります。

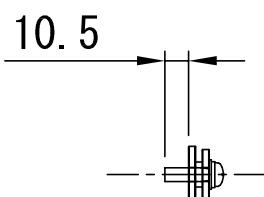
2. 液晶モニター取付用ネジの確認

(図2) P3-M4×22セムスナベ③の場合



・金具の取り付け面からネジの長さが約11mmとなります。

(図3) P3-M6×22セムスナベ④の場合



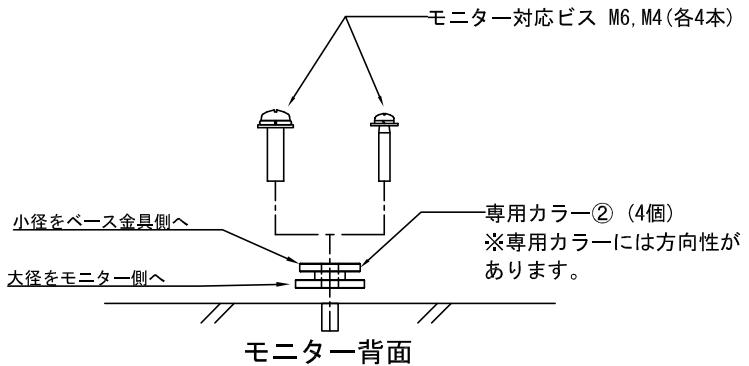
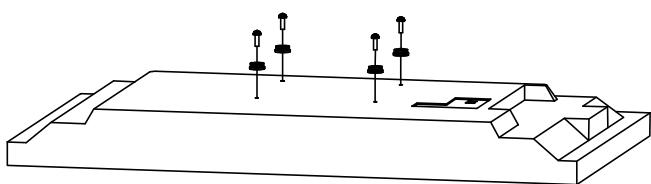
・金具の取り付け面からネジの長さが約10mmとなります。

- 本製品にはモニター取り付けネジ(P3-M4×22セムスナベ③、P3-M6×22セムスナベ④)が付属しています。左図(図2)、(図3)にモニター取り付けネジを、金具へ取り付けた際の突き出し長さを示していますので、必ずモニターに適切なネジ穴深さ、ネジ径をモニターメーカーへ問い合わせ、またはモニターの取扱説明書などで確認してください。
- 付属のモニター取り付けネジが合わない場合、モニターに適切なネジを別途ご用意ください。



モニターに適切なネジ深さ、ネジ径を確認せず、本製品に付属のモニター取り付けネジを使用し固定した場合、モニターの脱落および、モニター破損の原因となる場合があります。
モニター取り付けネジの誤使用による事故などにつきましては、当社は一切責任を負いません。

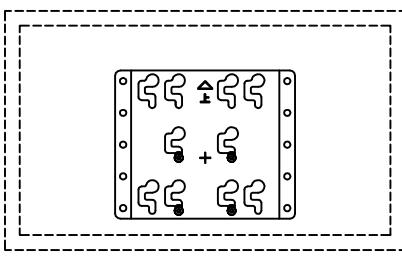
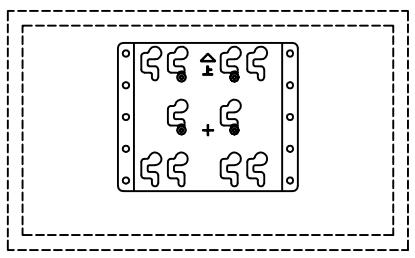
3. 専用カラー②をモニター背面に取り付ける



- (1) 本製品に付属の専用カラー②の大径部をモニター側の取付穴に合わせて、モニターに適切なネジでしっかりと締めつけて、固定してください。※専用カラー②には方向性がありますのでご注意ください。

モニター側の壁掛用ビス穴が上部にある場合

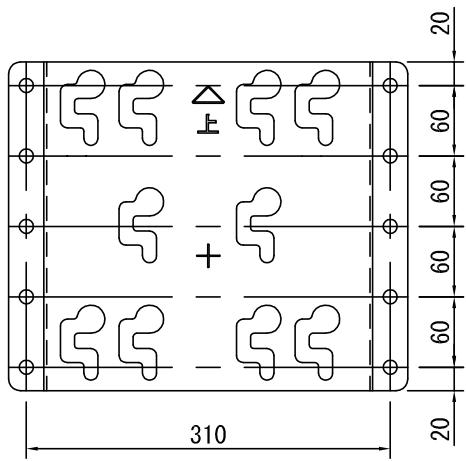
モニター側の壁掛用ビス穴が下部にある場合



- (2) VESA100対応のモニターに関しましては、上下の2通りから設置位置を選べます。設置後にベース金具①が見えなくなるよう、左図を参考に適切な位置をお選びください。

4. 取り付け場所の強度を確認し、ベース金具①を壁面に取り付ける

【ベース金具①寸法図】



- (1) 壁掛金具の質量は約1.8kgですが、壁掛け金具に取り付けるモニター本体は最大で35kg以上になります。左図の「ベース金具①寸法図」を参照のうえ、4ヶ所の取り付け位置の壁面強度確認を行い、強度が不足する場合は十分な補強を行ってください。

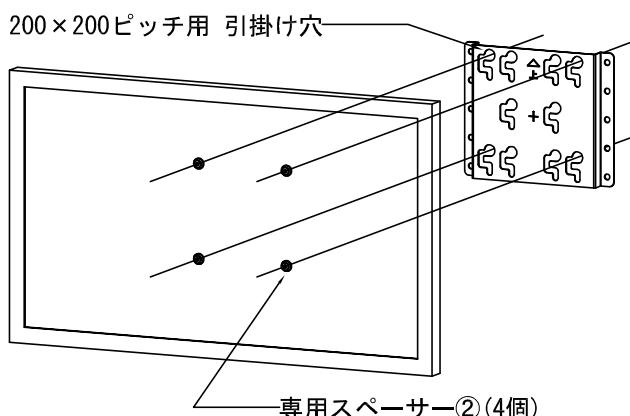
- (2) 水平器などを使用し、左右の傾きに注意しながらベース金具①を壁面の材質に合った、適切な市販のネジでしっかりと固定してください。

警告

- ベース金具①には10箇所の取り付け穴が開いています。壁面の材質により、4箇所の固定で強度が不足する場合は予備の穴も使用し、バランスよく固定してください。
- 取り付け部の材質によっては、近接した位置にネジ止めをすると、ひび割れが発生する場合がありますのでご注意ください。
- 壁面への取り付けネジは付属しておりません。取り付け部の材質に合った市販品のネジをご使用ください。

5-1. ベース金具①にモニターを取り付ける (200×200ピッチの場合)

・図A



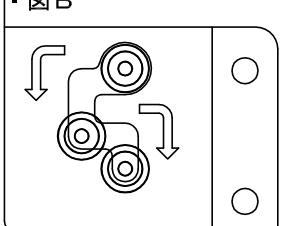
- 図Aを参考に、モニターに取り付けた専用カラー②の溝を、ベース金具①の切り欠き部からスライドさせて引っ掛けます。

- その際に図Bのように溝に沿って、最後までスライドさせてください。

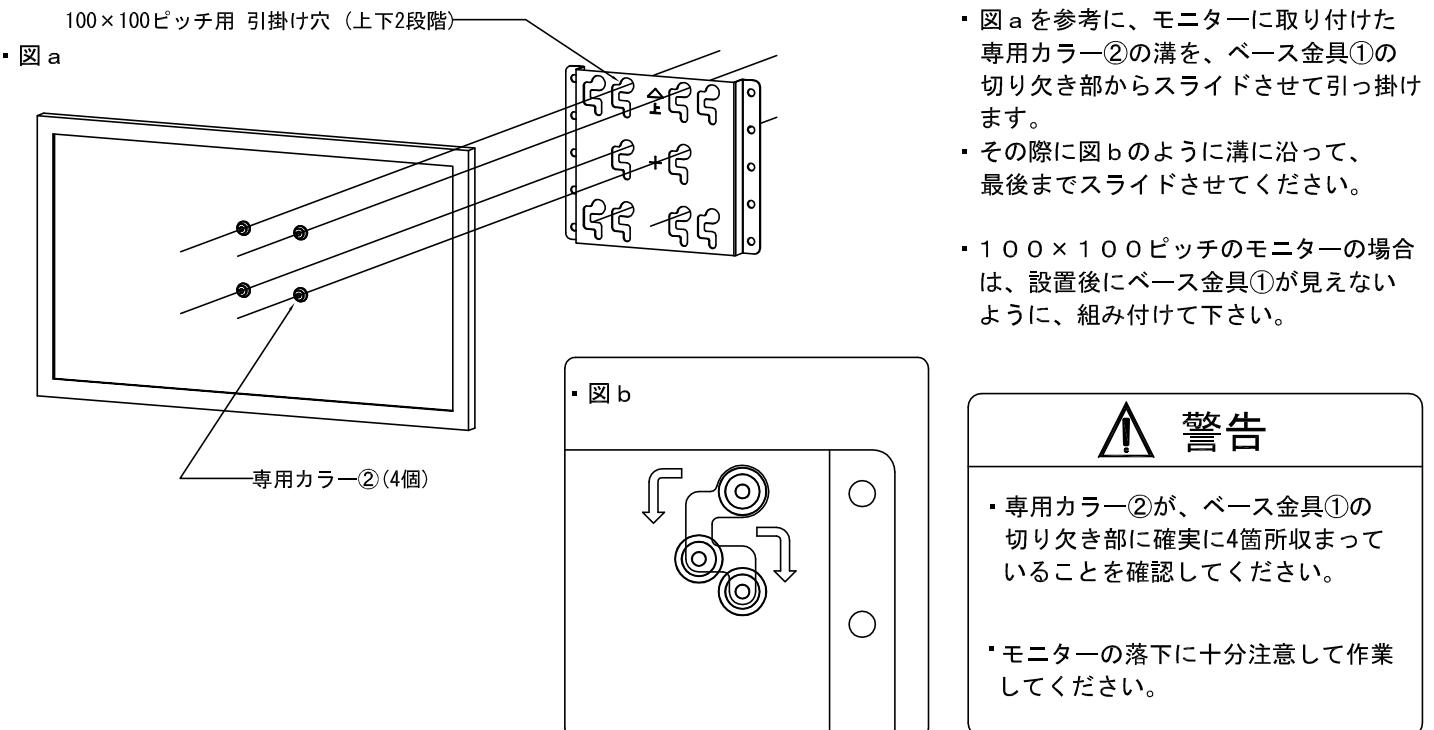
警告

- 専用カラー②が、ベース金具①の切り欠き部に確実に4箇所収まっていることを確認してください。
- モニターの落下に十分注意して作業してください。

・図B



5-1. ベース金具①にモニターを取り付ける（100×100ピッチの場合）



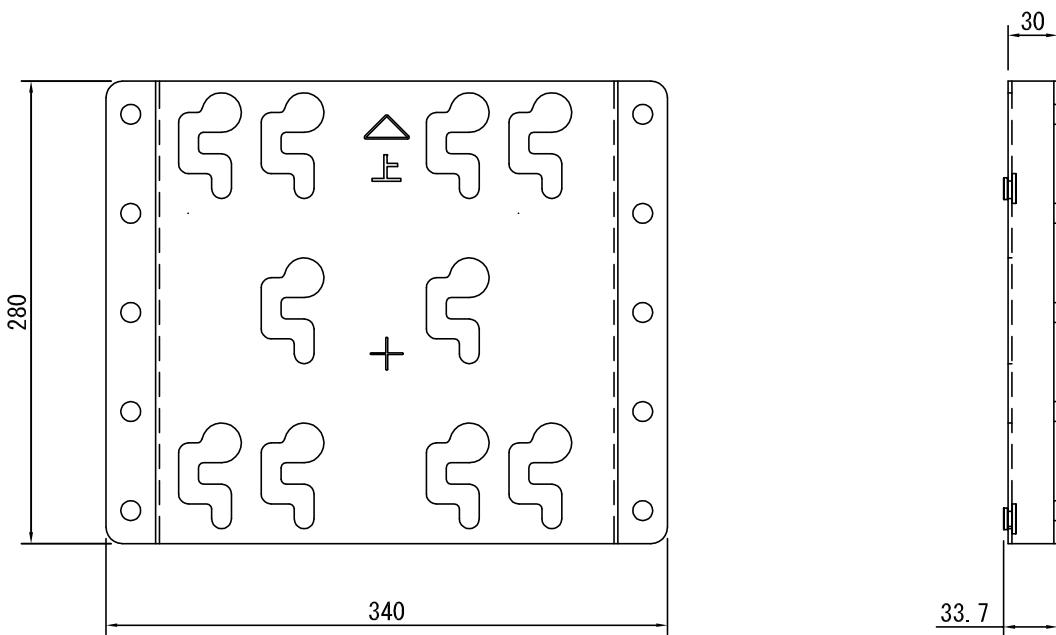
7. 仕様

外形寸法／W : 340 × H : 280 × D : 33.7 mm (専用カラー含む)

質量／1.8 kg

最大取付荷重／35 kg (取付モニターの許容質量)

8. 寸法図



■安全上のご注意は、製造物責任法に基づく記載です。

* 上記の仕様および外観は、予告なく変更する場合があります。
商品およびご使用についてのお問い合わせは、弊社窓口までご相談ください。

ハイテクフォーラム株式会社 営業企画部

〒594-0076 大阪府和泉市肥子町2丁5番7号
TEL/0725-43-7700 FAX/0725-43-7713
ウェブサイト <http://www.hitechforum.co.jp/>